



# 目 次

## ☆トピックス

- (1) トラックの日「記念イベント」ならびに  
「トラック事故根絶安全大会」を盛大に開催 ..... 1  
○トラック事故根絶安全大会 ..... 1  
○トラック協会関係および陸上貨物運送事業労働災害防止協会関係表彰式 ..... 5
- (2) 児童絵画コンクール表彰式 ..... 6
- (3) 高等学校進路指導担当教諭と大分県トラック協会役員等との  
意見交換会（別府・杵築・国東・宇佐・豊後高田ブロック） ..... 9
- (4) 包括連携協定締結式を開催 ..... 12
- (5) 物流セミナーを開催 ..... 13
- (6) 国内における高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認に伴う  
防疫対策の徹底等について（お願い） ..... 15
- (7) 九州運輸局長表彰 安全性優良事業所表彰を受賞 ..... 16
- (8) 第9回 大分合同新聞広告賞 奨励賞を受賞 ..... 16
- (9) 県南支部が佐伯魚市場で交通安全グッズを配布 ..... 17
- (10) 雪寒対応出陣式・立ち往生車両移動訓練を実施 ..... 17
- (11) 街頭啓発活動（事故ゼロの日）の実施結果 ..... 18

## ☆青年部だより

- (1) トラックの日「記念イベント」を盛大に開催 ..... 19
- (2) 「勉強会」の開催 ..... 21
- (3) 大分県トラック協会 青年部「役員会」の開催 ..... 21
- (4) 新入会部会員のご紹介 ..... 21
- (5) 令和6年度 チャリティーゴルフコンペを開催 ..... 22

## ☆女性部会だより

- (1) 令和6年度（公社）全日本トラック協会女性部会  
九州ブロック研修会 in MIYAZAKIに参加 ..... 23

## ☆陸災防だより ..... 24

## ☆大分産業機械技能教習所だより ..... 25

## ☆お知らせ

- (1) NASVAからのお知らせ ..... 26
- (2) 基礎講習のご案内 ..... 27
- (3) トラック運送業界の景況感（令和7月～9月期） ..... 28
- (4) 会員名簿訂正方のお願い ..... 28
- (5) 燃料情報 ..... 28
- (6) 行事予定表 ..... 30
- (7) 帳票関係FAX注文書 ..... 31

当誌「大分トラック情報」がホームページにて閲覧可能となっております。  
閲覧用パスワードは「6311」です。

## トラックの日「記念イベント」ならびに「トラック事故根絶安全大会」を盛大に開催

(公社)大分県トラック協会(仲浩会長)および陸上貨物運送事業労働災害防止協会大分県支部(石樽誠二支部長)ならびに大分県トラック協会青年部「大運会」(魚返直寿部会長)は11月17日(日)、大分市府内町のトヨタカローラ大分「祝祭の広場」において、標記イベントを順次開催した。

開会にあたり、仲浩会長がステージ上で開会挨拶を行い「本日はお休みの中、このように沢山の方に集まっていただき、感謝申し上げます。私どもトラック協会は、日々皆さんの大切な品物をお届けしている運送会社が集まった団体である。交通事故防止や環境保全活動などに日々取り組んでいる。また、災害時には緊急物資輸送を行っている。これもトラック運送業界に課せられた公共的な社会的使命である。現在、国内の物流の90%をトラック輸送が占めており、国民生活を支えるライフラインを担っている。トラック運送事業を身近なものに感じてもらうために、今日のようなトラックの日のイベントを全国各地で開催している。本日、皆様には業界のふれあいの場として色々な催しを準備しているので、最後まで楽しんでいただきたい。」と述べた。

※トラックの日「記念イベント」は「青年部だより」に記載。

### 令和6年度 トラック事故根絶安全大会



トラックの日「記念イベント」の催しが終了したのち、「令和6年度 トラック事故根絶安全大会」が(公社)大分県トラック協会ならびに陸上貨物運送事業労働災害防止協会大分県支部(以下、陸災防大分県支部)の共催で開催された。

大会に先立ち、児童絵画コンクールの表彰式がステージ上で行われたのち、大会副会長の石樽

誠二陸災防大分県支部長の開会のことばで事故根絶安全大会が開始され、交通労災事故で命を亡くした方々に対する黙祷を参加者全員で捧げた。



仲会長あいさつ

続いて、大会会長である大分県トラック協会の仲会長が「私どもトラック運送を取り巻く環境は、人手不足をはじめとして軽油価格の高止まり、運賃水準の低迷、さらには2024年問題への対応で大変厳しい経営環境が続いている。このような状況においても、産業経済の発展と国民生活のライフラインを支え、さらには多様化・高度化する輸送サービスの対応に鋭意努力を重ねている。一方で、本年の県下における交通事故と労働災害の発生状況を見ると、死者数・発生件数ともに前年度に比べて減少はしているが、緑ナンバーのトラックの関係する死亡事故は依然として発生しており、憂慮すべき事態となっている。こうした中、大分県トラック協会と陸災防大分県支部として安全・安心の輸送を第一に交通労災事故を根絶するため、安全セミナーの開催、労働時間短縮のためのモーダルシフトの推奨、ドライバーを対象とした安全講習会等々、事故防止に向けた取り組みを行っている。また、これから冬用タイヤの交換時期を迎えるが、交換後に車輪脱落事故の発生を無くすため、適切な点検・清掃などの作業を徹底、さらに飲酒運転の根絶にも全社を挙げて取り組んでいく。改めて、この機会を通じてドライバーの労働環境を改善するため、標準的な運賃と燃料サーチャージ制度をしっかりと利用して、適正な運賃・料金を収受していただきたい。官民が一体となり、適切な取り組みの推進に向けて動いているので、会員の皆様には荷主と交渉していただきたい。適正な運賃、適正な料金、燃料サーチャージを収受し、ドライバーの労働環境を整え、交通事故・労災事故の根絶に繋げていただきたい。」とあいさつした。

次に、トラック協会表彰・伝達式、陸上貨物運送事業労働災害防止協会表彰・伝達式が行われたのち、来賓挨拶が5名から述べられた。

### ○大分県の佐藤樹一郎知事



佐藤大分県知事

「物流業界は燃料の高騰や2024年問題における勤務時間の対応など、厳しい状況にある中で、県内外各地へ配送しながら事故防止にも努めていただき感謝を申し上げます。そして、このような事故根絶や交通安全教育、モーダルシフトや環境への取り組みと様々な取り組みを行っていただいている。これらの取り組みに対して、県も支援を行っているので、ぜひ皆様方も積極的な活用をお願いしたい。先の能登半島地震の際にも、被災地への物資の輸送に協力いただき、また、災害時における協定など、様々な形でご支援をいただいている。これから安全・安心な街を作っていく上でも、物流は不可欠なものであり、引き続きのご支援をお願いしたい。」

### ○大分市商工労働観光部の田崎勝彦次長（足立信也大分市長代読）

「輸送の安全確保を使命とする自動車運送事業においては、事故件数および死傷者数の減少が早急な課題となっており、運転業務に従事する皆様の安全運転意識の徹底や適正な労働時間の管理等の働き方改革の推進が不可欠である。このような中、トラック産業の事故防止の取り組みと



田崎商工労働観光部次長

して、本大会が開催されることは交通労災事故根絶に向けた気運の醸成など、市民の安全・安心確保に繋がるものと考えている。市としても、大分県警察をはじめ各関係機関と連携し、交通安全意識の高揚につながるイベントやカーブミラーなどの交通安全施設の整備促進のほか、ドライバーの労働環境の改善に向けた啓発などを通して、交通事故のない社会の実現はもとより、地域経済のさらなる発展に寄与していく。」

#### ○九州運輸局大分運輸支局の野中綾介首席運輸企画専門官（藤木淳史支局長代読）



野中大分運輸支局専門官

「現在、トラック事業を取り巻く環境は、燃料価格の高騰や深刻な運転手不足に加え、ドライバーの1日の拘束時間が制限されるなど、運輸のサービスの維持、持続可能性の確保が大きな問題となっており、依然として厳しい状況が続いている。そのような環境下にあっても、輸送の安全確保は自動車事故防止とともに、自動車運送事業者の最大の使命である。国土交通省では、世界一を誇る安全な輸送サービスの

実現のため、行政・事業者・利用者の安全トライアングルにより、総力を挙げて事故の削減に取り組むべく、第11次交通安全基本計画と期間を合わせた事業用自動車総合安全プラン2025を策定し、事業者の皆様とともに事故防止に向けて、様々な取り組みを実施しているところである。トラック事故の根絶のためには、これまでも増して事業者の皆様がルールを遵守し、経営トップから現場の従業員の皆様まで、コンプライアンスに関する意識を共有し、プロとしての強い自覚と誇りを持って事業を展開していくことが重要となる。この大会を契機に、トラックによる悲惨な事故が根絶されることを強く願っている。」

#### ○大分労働局労働基準部の本多信一郎部長



本多労働基準部長

「陸上貨物運送事業は、生活活動や国民生活を支える重要な産業であり、将来にわたり発展すべき業界である。一方で、少子高齢化による若年労働者の減少、人材不足が深刻化している側面もある。また、トラック運送事業については、本年4月から時間外労働の上限規制の適用と自動車運転者の新しい改善告示が適用となっている。業界の継続的な発展のためには、働き方改革を推進し、法定労働条件の確保・改善を図り、長時間労働の抑制、過重労働による健康障害の防止の徹底など、労働災害の減少に向けた取り組みを推進して、就労関係の整備による魅力ある業界として、新しい労働力の確保が必要不可欠である。その魅力ある職場づくりの基盤は安全な職場づくりである。強いリーダーシップと安全第一の精神により、引き続き各企業における積極的な安全衛生管理活動の展開をお願いする。」

改善を図り、長時間労働の抑制、過重労働による健康障害の防止の徹底など、労働災害の減少に向けた取り組みを推進して、就労関係の整備による魅力ある業界として、新しい労働力の確保が必要不可欠である。その魅力ある職場づくりの基盤は安全な職場づくりである。強いリーダーシップと安全第一の精神により、引き続き各企業における積極的な安全衛生管理活動の展開をお願いする。」

#### ○大分県警察本部交通部の石角和久総括参事官

「県下の交通事故状況は、交通事故件数、死者数、負傷者数ともに昨年同時期をやや下回る数字を維持している。とは言え、県内ではここ数年、毎年30名以上の方が交通事故によって命を落



石川県警本部総括参事官

としている。本年も昨日現在、22名が亡くなっている。県警察では、“日本一安全なおおいた”の実現をスローガンに、この交通事故死者数を過去最少に抑えることを目標に掲げ、その数字がゼロになる日まで、県民の皆様と一緒に今後も各種交通安全対策に尽力していく。その一翼を担っていただいているのが、プロのドライバー集団である大分県トラック協会の皆様である。今後とも、各種交通安全活動ならびにトラック事故の根絶に一層のご尽力をお願いしたい。」

来賓の挨拶に続いて、子供達から事故防止に関するお願いを臼杵市立市浜小学校2年生の荻本<sup>あきと</sup>焯仁さんが読み上げた。

子供からのお願いを受けて、後藤信雄大会実行委員長（大分県トラック協会交通・環境対策委員長）により、交通安全宣言（案）の読み上げが行われ、満場一致で採択されたのち、中野健造大会副会長（大分県トラック協会副会長）の先導により、全員でシュプレヒコールが行われた。



こどもからのお願いを読む荻本さん

最後に、村本茂大会副会長（大分県トラック協会副会長）の閉会のことばで、大会は終了した。

大会終了後は、大分駅上野の森口とホルトホール間の交差点において、ドライバーに安全運転を呼びかける街頭啓発活動を行った。



後藤大会実行委員長による交通安全宣言の読み上げ



大会終了後に街頭啓発活動を実施



中野副会長の先導により全員でシュプレヒコール

## 全日本トラック協会・大分県トラック協会会長表彰 陸上貨物運送事業労働災害防止協会会長・大分県支部長表彰

(公社)大分県トラック協会(仲浩会長)は、トラック事故根絶安全大会の中で、トラック協会関係および陸上貨物運送事業労働災害防止協会関係の表彰式を開催した。

はじめに、トラック協会関係として、①(公社)全日本トラック協会会長表彰(2名)、②(公社)全日本トラック協会優秀運転者顕彰(金十字章:10名、銀十字章:20名)、③(公社)全日本トラック協会正しい運転・明るい輸送運動表彰(事業所の部:1事業所)、④(公社)大分県トラック協会会長表彰(勤続25年以上:8名、勤続15年以上:9名、勤続5年以上:19名)、⑤令和6年度安全性優良事業所認定継続表彰(10事業所)の各部門の代表者に、仲浩会長から表彰状が贈られた。

続いて、陸上貨物運送事業労働災害防止協会関係として、①陸上貨物運送事業労働災害防止協会会長表彰(1事業場、3名)②陸上貨物運送事業労働災害防止協会大分県支部長表彰(安全衛生管理優良賞:16事業場、無災害賞:8事業場)の各部門の代表者に石樽誠二支部長より表彰状が贈られた。

### 表彰式



トラック協会関係



陸上貨物運送事業労働災害防止協会関係

## 児童絵画コンクール表彰式

(公社)大分県トラック協会(仲浩会長)は、トラック事故根絶安全大会に先立ち、「令和6年度 児童絵画コンクール表彰式」を開催した。

今年で25回目を迎えた児童絵画コンクールは、小学生を対象に「みらいのトラックゆめのトラック～こんなトラックあったらいいな～」をテーマに絵画を募集したところ、県下86校から348点の応募があった。

10月18日に大分県トラック会館において、仲浩会長、青年部大運会の魚返直寿部会長、大分県造形教育研究所の佐藤誠事務局長による厳正な審査の結果、19点の優秀作品と2校の特別賞を決定した。

表彰式では、特別賞として、国東市立安岐小学校と別府市立山の手小学校の2校が受賞、安岐小学校の深藏校長と山の手小学校の吉岡教頭に、仲浩会長から表彰状が贈られた。

続いて、銅賞9名(代表者:山中俐人さん)と銀賞6名(代表者:松本海優さん)、金賞3名と最優秀賞1名に仲会長から表彰状が贈られた。

仲会長は「今回で25回目となった児童絵画コンクールに県下86校から348点もの作品の出展をいただいた。児童の皆さん、ご理解・ご協力をいただいた学校関係者と保護者の皆様に厚く御礼申し上げます。寄せられたどの作品も「みらいのトラックゆめのトラック」のテーマに沿った、とても新鮮で想像力豊かな素晴らしいものであった。このような作品に接して、私は子供の夢がかなうような将来につながるトラック運送業界にしたいと強く感じた。皆様方には、今後ともトラック業界に対して、ご理解とご支援を賜れば幸いに感じる。このコンクールも引き続き、来年以降も実施していくので、皆様方から多くの作品を出展していただけるようお願い申し上げます。」と述べた。

今回受賞した作品は、大分市府内町のコンパルホール3階「マルチスポット」で11月12日から18日の期間中に展示され、多くの観客の目を楽しませた。



受賞者と記念撮影



## 児童絵画コンクール入賞者

応募校数 86校    応募総数 348点

<b>最優秀賞</b>	ちじょうもいけちやう クジラトラック	大分市立金池小1年	よし <b>吉</b>	むら <b>村</b>	あ <b>亜</b>	すみ <b>純</b>
<b>金 賞</b>						
低学年の部	じんべいざめといっしょに	国東市立安岐小1年	おの <b>尾</b>	うえ <b>上</b>	あき <b>暁</b>	と <b>斗</b>
中学年の部	ロボットで楽ちん みらいのトラック	大分市立田尻小3年	か <b>甲</b>	い <b>斐</b>	あん <b>杏</b>	な <b>奈</b>
高学年の部	笑顔を運ぶ 折りづるトラック	別府市立山の手小6年	たち <b>田</b>	ちよう <b>長</b>	まる <b>丸</b>	さくら
<b>銀 賞</b>						
低学年の部	どこにでも自然を運びます！ ヘラクレストラック	大分市立植田小2年	き <b>木</b>	やぶ <b>籾</b>	みな <b>湊</b>	と <b>斗</b>
中学年の部	海の上をはしるトラック	大分市立春日町小2年	よし <b>吉</b>	たけ <b>武</b>	はる <b>晴</b>	か <b>香</b>
	ぬいぐるみとおはなを 運んでいるトラック	大分市立鶴崎小3年	その <b>園</b>	だ <b>田</b>	り <b>理</b>	お <b>桜</b>
高学年の部	心にカラフルとどけます。	国東市立安岐小3年	き <b>吉</b>	ら <b>良</b>	ゆう <b>友</b>	な <b>那</b>
	災害救助トラック	国東市立安岐小5年	お <b>小</b>	がわ <b>川</b>	も <b>桃</b>	あ <b>愛</b>
銅 賞	トラックで行こう！ 海へ宇宙へ	国東市立旭日小6年	まつ <b>松</b>	もと <b>本</b>	み <b>海</b>	ゆ <b>優</b>
	ゆめのさかなトラック	国東市立安岐小1年	はやし <b>林</b>		かな <b>奏</b>	た <b>樹</b>
低学年の部	ドクタートラック！ みんなの命を守るよ！	別府市立南立石小1年	か <b>加</b>	せ <b>世</b>	だ <b>田</b>	いづみ
	にこにこトラック	大分市立春日町小2年	うえ <b>上</b>	の <b>野</b>	ゆ <b>由</b>	きほ <b>妃帆</b>
中学年の部	ゆめのこども公園トラック	学校法人 別府大学明星小3年	か <b>加</b>	とう <b>藤</b>	ひろ <b>大</b>	し <b>司</b>
	みんなが笑顔 ジューストラック	大分市立碩田学園4年	きた <b>北</b>	がわ <b>川</b>	ま <b>真</b>	り <b>吏</b>
高学年の部	バスケットトラック！！	国東市立安岐小4年	さか <b>酒</b>	い <b>井</b>	さ <b>咲</b>	わ <b>羽</b>
	タブレットトラック	臼杵市立市浜小5年	ひがし <b>東</b>		さだ <b>定</b>	おみ <b>臣</b>
中学年の部	地球を守る！光合成トラック	大分市立西の台小6年	やま <b>山</b>	なか <b>中</b>	り <b>俐</b>	ひと <b>人</b>
	空想世界へ行く！ ドラゴントラック	国東市立安岐小6年	き <b>吉</b>	ら <b>良</b>	そう <b>蒼</b>	すけ <b>祐</b>

※最優秀賞と金賞3点の作品は今月号の表紙と裏表紙に掲載してあります。

## ◎特別賞

賞	学校名	備考
特別賞 (応募点数上位2校)	国東市立安岐小学校 深藏祥子校長	応募点数 32点
	別府市立山の手小学校 小林敬治校長	応募点数 23点

◎審査委員 大分県美術協会委員 佐藤 誠 事務局長  
 大分県トラック協会 仲 浩 会長  
 青年部「大运会」 魚返直寿 部長

### 審査講評

今年も子どもたちの夢にあふれたトラックの作品が集まりました。豊かな発想と思いに工夫を凝らし、美しく表現しようとする子どもたちの真剣なまなざしが思い浮かぶ、素敵な力作がたくさん集まりました。

低学年の部で金賞を受賞した作品は、「ジンベイザメ」の姿をした海の中を走るトラックです。乗務員はどうやら子どもようです。悠々とゆったり進むトラックの積み荷は多くの人に幸せを届けます。色とりどりの魚たちがトラックの運行を応援しています。海水の流れを表現するための線描の美しさ、車体の反対側に見える車輪やヒレを立体的に描いた描写力、クレヨンかパスの等の油性の画材を効果的に使った技法、低学年の子どもたちが授業で体験した技法と作者の物の見方の確かさに、これからの可能性を感じます。ぜひ、思い描くこと、そして実際に描くことを続けてほしいと思います。

中学年の部で金賞を受賞した作品では、自在に動くロボットの手が配送先にたくさんの荷物を届けています。工場や、マンション、学校、個人の家等、届け先がたくさん描かれ、荷物を受け取る人々の笑顔が、このトラックを待ち望んでいたことを分かりやすく表現しています。もしかすると、この「みらいトラック」は、近隣の届け先に一気に配送することができるのかもしれませんが。荷台の虹色のグラデーションには驚きました。わずかなぼかしを効果的に表現すること、トラックの名前のロゴをクッキリと描くことには、作者の経験とそれを可能にする時間が必要です。努力の跡が随所に見て取れる作品です。

高学年の部で金賞を受賞した作品のトラックは、日本古来の「折り鶴」の形をしています。スピードは速そうに見えませんが、空中では直線的に配送場所に向かうことができます。慌てなくてもいいのです。浮かび上がる笑顔の人々と花々は、届けるものと届けられた人、届けた人の喜びを表現しているようです。その思いが現実と重なり、実態としてあるようにトラックの羽根が透けて見えています。色鉛筆と水彩を効果的に使い分け、立体感を描写することに高学年らしさを感じます。

最優秀賞を受賞した作品は、なんと穏やかで、ほのぼのとしているのでしょうか。運転する乗務員は運転に集中し真っすぐ前を見えています。仕事に向かう乗務員の誠実な姿勢があるからこそ、この穏やかな今があるのです。積み荷は音楽やダンス、ファッションなどの芸術なのではないでしょうか。戦争等悲しい現実が報道される今だからこそ、穏やかな喜びと、芸術の大切さ、つまり「表現することが人々の未来を形作る可能性であること」を伝える大切さを感じます。あくまで穏やかに、ほのぼのと漂うように表現されたこの作品には、未来を子どもたちに託す大人への問いかけを感じます。この作品に答えられる大人でいたいと思いました。

トラックという社会に不可欠で身近なテーマであるからこそ、子どもたちは発想を広げ、夢を思い描くことができるのかもしれませんが。これからも、たくさんの子どもの夢を乗せてトラックは走ります。

## 高等学校進路指導担当教諭と大分県トラック協会役員等との意見交換会（別府・杵築・国東・宇佐・豊後高田ブロック）

（公社）大分県トラック協会（仲浩会長）は11月22日（金）、別府市中央町の亀の井ホテル別府2階会議室において、別府市・杵築市・国東市・宇佐市・豊後高田市の高等学校進路指導担当教諭とトラック協会役員との意見交換会を開催した。

県立高等学校5校ならびに私立高等学校3校の教諭や進路担当者、運輸業界団体7名とトラックドライバー3名、さらに行政機関と団体から5名が出席した。

はじめに、主催者を代表して、仲浩会長が「トラック運輸業界の次の時代を担う若い労働力を確保するために協会として何をすべきか、進路指導の最先端で生徒と向き合っている先生方からアドバイスをいただき、業界の人材確保を進めていく上での参考にさせていただきたい。トラック運送業は国内の物流の9割を担っている。私どもはエッセンシャルワーカーとして、県民の暮らしと経済に必要な物資をお届けする使命感を持って努力・精進している。しかし、今年4月から2024年問題による、



仲会長のあいさつ

トラックドライバーの時間外労働の上限規制が行われた。月80時間の時間外労働規制により慢性的な人手不足を加速させ、物流の停滞も懸念されている。私達は安定した物流の提供を通し、社会に貢献しているという誇りを持って、ドライバーとともに汗を流している。これからも、皆さんのお手元に様々な荷物が届くようにしっかりと責任を果たしていきたい。物流を止めない、供給網を寸断させないために、若いドライバーの存在が必要不可欠である。ぜひ、先生方には業界の社会的使命や今の業界の姿にご理解いただき、生徒を私達の業界への就職を勧めさせていただきたい。」と述べた。



### 意見交換会のようす

- ①高校の担当教諭の皆さん
- ②運輸業界の皆さん



座長の内村委員長

続いて、来賓4名の紹介のあと、大分県トラック協会事業推進評議委員会の内村隆志委員長が座長を務め、事務局から大分県トラック協会の事業紹介及び人材確保の取組み等について説明が行われた。

次に、出席した3名のトラックドライバーからの体験発表が行われた。

### ドライバーからの体験談



足立熙さん

(株)大洋運輸の足立熙<sup>ひろ</sup>さんが「この仕事を選んだきっかけは、クルマが好きだったことと一人で仕事をするところに魅力を感じたからで、入社した時は道を覚えられるか、仕事を覚えられるか不安だったが、先輩方から優しく教えてもらい、日々の業務に励んでいる。この仕事は、自分のペースで出来るのうえ、高額な商品を運んだりやりがいのある仕事である。現在、物流業界は少しずつ働き方が改善されており、以前より早く業務を終えられるようになった。これからもっと働きやすい環境に変わっていき、若い人がドライバーという仕事に興味を持ってほしい。」



小河航也さん

さくら運輸(株)の小河航也<sup>こうや</sup>さんが「運送業を選んだきっかけは、高校生の時にアルバイトをしていたこともあり興味があったからで、この仕事を選んで良かったことは、お客様に感謝されることや喜ばれること。トラック運転手の仕事を危ないとか怖いとかのイメージがあると思うが、今は徐々に運転時間が短くなり、長距離でもしっかりと休憩が取れ、不安は無くなった。全国色んな場所に行けて、各地の美味しい食べ物や温泉など楽しみも多い。トラックの仕事は、重労働と思われがちだが、意外と時間の余裕があり、世間が思うよりやりがいがあるって働きやすい仕事だと思う。」



田中美幸さん

NAKAMURA EXPRESS(株)の田中美幸さんが、この仕事を選んで良かったところは、前職に比べて時間どおりに終わること。また、兄や父がトラックドライバーをしていて、憧れもあった。入社する時は、自分に出来るか不安であったが、入社してみると前職に比べ、自分一人でやることで達成感や充実感を感じられる。毎日の業務の中で任されたことにやりがいを感じ、何より配達先の方達に喜ばれることが一番嬉しい。この仕事は配達が終われば早く帰れるし、その合間に自分のペースで休憩がとれる。」

次に、先生達からドライバーへの質問が行われ、“トラックの通行できる道などを知るには？” “高校生にPRしたいことは？” “他のドライバーとの交流は？” などの質問に対して、指名されたドライバーが答えた。

また、事前に受けていた意見や質問に対して、フリーディスカッションが行われ、補足説明を

含めて各支部長が答えた。

質問の内容は「高校生の就職状況について」「求人票への詳細な記載」「免許取得の費用やその他のスキルアップのための費用について」「業界に就職した際のキャリア形成について」「労働環境の変化と今後の展望などについて」「業界のイメージについて」「ドライバー意外の採用予定職種について」「求める人材（高校生に望むもの）」など。

ディスカッションのまとめとして、仲会長が「業界では、単なるドライバーや作業員だけではなく、すごく高度化してITとかAIとかを使う時代になってきた。トラックも自動運転化など将来はそういう環境の中で働く可能性もあり、単に体を動かせばよいという業界では無いので、夢のある業界だということを生徒達に伝えていただきたい。」と述べた。



小林吾一氏

最後に、来賓から総評が述べられ、はじめに大分県商工観光労働部産業人材政策課の小林吾一参事が「活発な意見交換で、業界と高校サイド双方にとって大変有意義な会議となったと思う。一人の生徒の幸せが社会の貢献につながるような、そんなマッチングが図られることを今日の会議を通して強く感じた。」



小川寛之氏

大分県企画振興部交通政策局地域交通・物流対策室の小川寛之主幹（総括）が「地域交通と物流にとって、今一番の課題は乗務員の環境だと考えている。免許取得費用の支援制度など、生徒に教えていただきたい。また、運送業界の魅力を伝えるためのWebパンフレットも作成中なので、ぜひ活用していただきたい。」



吉田哲也氏

大分県教育庁高校教育課の吉田哲也指導主事(松田司指導主事兼主幹(総括)代理出席)が「高校は敷居が高いという話もあったが、そういった部分を払拭しながら学校と協会が連携して、生徒自身に生の声を伝える機会が増えればと感じる。」



戸田哲也氏

大分県私立中学高等学校協会の戸田哲也コーディネーターが「運送業界の働き方は私のイメージとは違い、全く変わっている。参加していただいたドライバーの方達も毎日真摯に仕事をされていると感じた。今の生徒は社会性、社会に貢献したいという気持ちも多いと思うので、その部分もアピールしていければと思う。」

総評ののち、内村座長が任を終え「私は最初から携わっているの、学校と協会との関係がだんだんと近くなっているのを感じている。せっき、こういう機会を設けているので、顔が見える関係を大事にして積極的な歩み寄り、ガイダンスや野外授業など、次の段階で直接アピール出来る場を考えていただきたい。今後に期待する。」と述べ、最後に村本茂副会長の閉会の挨拶で意見交換会は終了した。



村本副会長の閉会あいさつ

## 包括連携協定締結式を開催 (公社)大分県トラック協会・三井住友海上火災保険(株)

(公社)大分県トラック協会(仲浩会長)は11月28日(木)、大分市向原西の大分県トラック会館5階大会議室において、三井住友海上火災保険(株)との包括連携協定の締結式を開催した。

はじめに、包括連携協定の内容について、三井住友海上火災保険(株)大分支店の山口猛支店長から説明が行われた。

この包括連携協定は、運輸事業の健全な発展に向け、相互に連携して経営を円滑に行うことにより地域経済の活性化を図ることを目的にしている。

この目的を達成するために、①SDGsの推進に関すること、②防災・減災およびリスクマネジメントに関すること、③トラック運送事業の健全な発展に資すること、を実施。大分県トラック協会の会員企業約500社に三井住友海上火災保険(株)の社員や代理店が対面で訪問し、①2024年問題の課題のヒアリング、課題の解消に向けた支援等の提供、②大分県トラック協会が案内する補助金制度を、あらためて会員企業に案内して補助金の有効活用、事業の拡大に活かしていく、③スケールユニットのある保険制度を案内し、会員企業のコスト削減に寄与する、④自動車事故を防止する活動の支援、⑤自然災害が激甚化するなかで、事業継続力強化計画認定制度を活用し支援する。

仲会長と山口支店長による協定書への署名が行われたのち、仲会長が「今年の4月以降、労働時間の規制が強化され、慢性的な人材不足に拍車がかかり、限られたドライバーで従来の物流を支えている。業界としても、労働環境の改善や生産性の向上、省力化等により、生産性を上げてはいるが、人手を確保することが重要である。そのためには、価格転嫁をしっかりと進め、標準的な運賃、料金を当たり前いただき、ドライバーの環境改善を含め、持続的な物流につなげる必要がある。将来に向け、運送業界・事業の発展ならびにドライバーのために、荷主等の利便の向上、さらによりよくするために、三井住友海上火災(株)のご協力をいただきながら進めていきたい。」と述べた。

また、三井住友海上火災(株)大分支店の山口支店長は「2024年問題にしっかりと対応していかなければ、2030年には九州エリアで30%の荷物が届かなくなるという試算も出ている。例えば、製造業であれば、原料・材料が入ってこなくなり、物が作れない、作ったものも30%が出荷できない状態になる。まさに、本日の協定締結をスタートとして、会員企業の皆様を訪問して、2024年問題の課題をしっかりとヒアリングしてご支援していきたいと考えている。」と述べた。



包括協定締結後の記念撮影

## 物流セミナーを開催 物流「2024年問題の今！～トラック業界の現状と課題について～



トラック輸送における取引環境・労働時間改善大分県地方協議会（(公社)大分県トラック協会、九州運輸局大分運輸支局、大分労働局で構成）は11月28日(木)、大分県トラック会館5階大会議室において、標記のセミナーを開催した。

先に行われた「包括連携協定締結式に続いて行われたセミナーは、会場内に運輸事業者や荷主ら約100名、同時にWebによる参加者と合わせて約190名が参加した。



あいさつする仲会長

はじめに、仲浩会長が「大分県地方協議会はトラック運送事業者、荷主、行政の関係者が一体となって、トラック運送業における取引環境の改善および長時間労働の抑制を実現するための具体的な環境整備を図ることを目的としている。今年4月から年間960時間の時間外労働の規制が始まっている。人手不足で運送会社は困っており、物流の停滞を招くことが懸念される2024年問題から半年が過ぎて、物流業界の現状と今後について、荷主とお客、運送事業者の双方に求められることについて、多くの皆様にご理解いただくためこのセミナーを開催した。運送事業の実情をしっかりとご理解していただき、標準的な運賃、料金、燃料サーチャージの収受をしっかりと行って、運送会社で働く全ての人の給料・待遇を上げる、福利厚生を良くすることが最後の目標である。本日のセミナーを最後まで聞いていただき、運送事業者の窮状をご理解していただきたい。」とあいさつした。

続いて、セミナーが開始され、第一部として公正取引委員会事務総局九州事務所取引課の幸屋健太郎課長が「物流取引公正化に向けた取組みについて」と題した講演を行った。

幸屋課長ははじめに、「公正取引委員会は、荷主と物流事業者間の商慣行、物流業界の多重下請構造からくる様々な課題について、独占禁止法の有益的地位の濫用、本規程に値する具体的な



幸屋講師

事案に接した場合には積極的かつ厳正に対処し、物流事業間の取引についても下請法を使い厳正かつ積極的に執行する。さらに、価格転嫁の指針を作り、様々なところで話しをしている。このような取組みを通じて、荷主と物流事業者間の商慣行については、強い問題意識を持って取り組んできている。」と述べたのち、講演に入った。

講演は、物流特殊指定と下請法について、義務や禁止行為、労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針、荷主と物流事業者との取引に関する調査結果、フリーランス・事業者間取引適正化等法について、中小企業に不当に不利益を与える行為の取締り強化－等を説示。

最後に、「皆様から寄せられる情報や相談は、出来ることに関しては冷静に対処して物流取引の公正化をきちんと図っていきたいと思っているので、荷主の皆様、物流事業者の皆様におかれては、ぜひ今後とも公正取引委員会の行動にご理解とご協力をお願いしたい。」と述べた。



富永講師

休憩ののち、第二部として三井住友海上火災保険(株)MS & A D 経営サポートセンターの富永剛生アドバイザーが「モノが届かなくなる!? 待ったなし!! 物流「2024年問題」対策」と題した講演を行った。

“運送事業は、時間外労働上限規制で、より「稼ぎ辛い」職種になることが懸念され、更なるドライバー不足により、営業用トラックの輸送能力が2024年には14.2%、2030年には34.1%が不足する可能性がある。2024年問題の本質は全産業平均の時給との差を埋め、ドライバーのなり手を増やすことが本質である”ことを指摘。

改正・物流関連2法の概要、流通業務総合効率化法の改正ポイント、物流効率化のために取り組むべき措置、貨物自動車運送事業法の改正ポイント、荷主企業の取組みが進まない一般的な理由(物流≠経営戦略、物流=安いサービスという認識、発荷主×着荷主の協力不足)の理由を提示。

そして、物流2024年問題解決のためのスタートは従来からの常識を疑うことも重要で、発着荷主とリスクを共有し、運送事業者と協力し合い、物流現場の非効率を改善していく。労働時間の削減に伴い、先ず荷主企業に求められることは、荷待ち時間(待機時間)の削減、荷役時間(積卸時間)の削減、積載率の向上である。働き方「改革」・物流「革新」を進めるには、現状を起点とするのではなく、発着荷主・運送事業者で、望ましい未来を共有し、知恵を出し合い、PDCAを回すこと。

荷主勧告制度の概要、トラックGメンの設置による荷主・元請事業者への監視体制の強化、標準貨物自動車運送約款の改正、労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針の受注者として探るべき行動と求められる行動の概要、賃金水準の向上と新賃金体系の説明等を説示したのち、「皆さんが揃って標準的な運賃を荷主に交渉スタートすれば、荷主も標準的な運賃をどのトラック運送事業者も言ってくるのだという認識が広がる。運賃が上がれば、それを自社之ドライバー



の処遇の改善につなげていけばと思う。」と述べた。



藤木大分運輸支局長

最後に、大分運輸支局の藤木淳史支局長が「本日のセミナーでは、物流2024年問題に関する重要な課題である“物流取引公正化に取り組みについて”と“モノが届かなくなる！ 2024年問題について”講演いただいた。非常に充実した内容であり、大変参考になる講演をいただいたと思っている。皆様方におかれても、会社に戻られた後にもセミナーの内容を社会で共有して、今後の事業に活用していただきたい。大分運輸支局としても、政府の施策

に基づき、今後も持続可能な物流の実現に向けて取り組んでいくので、皆様方のご協力をお願いしたい。」と述べた。

## 国内における高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認に伴う防疫対策の徹底等について（お願い）

テレビ・新聞等でご案内のとおり、国内で今シーズン10例目の高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が鹿児島県出水市で確認され、例年に比べ非常に早い時期に感染事例が続発しており、既に本格的な渡り鳥の飛来シーズンを迎えていることから、本病ウイルスの拡散リスクが非常に高い状況にあります。

家きん飼養者の皆さんは、常在危機の意識を再確認しながら「最大限の警戒」のもと、農場防疫に取り組んでいただいているところですが、九州管内の養鶏農場における家畜伝染病の発生を防止するため、私たち飼料・畜産輸送部会会員事業所においても引き続き、緊張感を保ちながら防疫対策の徹底に協力していく必要があります。

つきましては、下記について、貴協会会員事業者（飼料・畜産輸送事業者）への周知徹底についてご配慮頂きますようよろしくお願い申し上げます。

1. 養鶏農場に出入りする畜産関係車輛の入退場時の消毒徹底
2. 発生農場近傍での通行遮断、農場周辺道路に関係自治体により設置される消毒ポイントにおける消毒措置等への協力
3. 食鳥出荷の際は、食鳥処理場内での車輛・捕鳥かごの水洗、消毒の徹底
4. 野外・道路等で野鳥等の死体を見つけた場合には、自治体や最寄りの家畜保健衛生所にご連絡ください。
5. その他

高病原性鳥インフルエンザに関する詳細の情報等は、農林水産省または九州各県の家畜防疫対策所管課のホームページをご覧ください。

## 九州運輸局長表彰 安全性優良事業所表彰を受賞

九州運輸局（原田修吾局長）が10月28日に開催した「令和6年度自動車・観光・交通政策関係功労者表彰式」において、（公社）大分県トラック協会会員事業所6事業所が安全性優良事業所表彰を受賞した。

### 受賞した事業所

- 白津鉦運(株) 本社営業所
- 内田運輸(株) 大分営業所
- 江藤運輸(株) 本社営業所
- 大分運輸(株) 本社事業所
- (株)テクノ 中津営業所
- (有)トランスポートサービス・ミエノ 本社営業所



中央から右、原田運輸局長、森次長  
白津鉦運(株)本社営業所  
大分運輸(株)本社事業所  
(株)テクノ中津営業所

## 第9回 大分合同新聞広告賞 奨励賞を受賞

第9回大分合同新聞広告賞の贈賞式が11月19日(火)、大分市寿町の大分県立美術館で実施され、（公社）大分県トラック協会（仲浩会長）から、中野健造副会長が出席し、大分県トラック協会が令和6年3月26日に掲載した「2024年問題」に対する意見広告の内容が奨励賞を受賞した。

贈賞式では、金賞1社、銀賞1社、銅賞1社、奨励賞2社に対して、大分合同新聞社（長野景一代表取締役社長）の青木貴史常務執行役員マーケティング統括局長からクリスタルのトロフィーが手渡された。

同賞は、大分合同新聞社が新聞広告の質の向上などを目的とし、昨年9月から今年8月に大分合同新聞本誌、別刷り特集に掲載された全ての広告を対象に、最終選考28作品から5作品が受賞した。



受賞した各団体の代表者（前列右：中野副会長）



奨励賞受賞作品  
「2024年問題」

## ▶ 県南支部が佐伯魚市場で交通安全グッズを配布 ◀

大分県トラック協会県南支部（中野健造支部長）は11月3日、佐伯市葛港の佐伯魚市場で開催された佐伯みなとお魚フェスタの会場にブースを設置し、来場者に交通安全グッズの配布を行った。

県南支部の中野健造支部長（臼津分会長）と役員1名、後藤信雄副支部長（佐伯分会長）と役員4名ならびに一般会員4名が参加した。

用意した反射タスキ200本、キャラクターリフレクター200個、キャラクター反射シール100枚を会場を訪れた来場者に次々と配布した。



来場者に交通安全グッズを配布する会員



## ▶ 雪寒対応出陣式・立ち往生車両移動訓練を実施 ◀

大分河川国道事務所は11月22日、玖珠町玖珠川右岸河川敷において「令和6年度 大分河川国道事務所管内雪寒対応出陣式・立ち往生車両移動訓練」を実施した。

（公社）大分県トラック協会は、土木関係の企業などとともに参加し、西部支部の原田勝支部長が来賓として出席。

雪寒対応出陣式は、大分河川国道事務所の甲斐猛技術副所長が「これから冬に向かうので冬用タイヤの着用、チェーンの携行をお願いしたい。」と述べ、除雪・融雪作業担当会社や災害時協力業者ら30社、70名で安全宣言を行った。

続いて、立ち往生車両移動訓練では、通行止め実施、災害対策基本法指定手続き、大型車両移動、除雪作業が次々に行われた。



右が原田支部長



# 街頭啓発活動（事故ゼロの日）の実施結果

## 〈地域に密着した交通安全活動を展開〉

支部・分会等は、各種交通安全運動期間中や毎月20日を「事故ゼロの日」と定め、街頭啓発活動を実施しています。以下は、令和6年11月に実施された活動です。

### 11月に実施した支部・分会の街頭啓発活動

支部名/分会名		時 間	場 所	事業所数	人 数	実施日
大分西	中 央	7:30～8:00	大分市 大分県トラック会館前	7社	10人	11月20日
	中央西	7:30～8:00	大分市新川町 新川交差点	4社	6人	11月20日
	南	7:30～8:00	大分市 白滝橋交差点	5社	17人	11月20日
大分東	大分東	7:30～8:00	大分市 乙津交差点前	23社	23人	11月11・18日
別 杵	杵 築	7:30～8:00	杵築市 塩田交差点	5社	11人	11月20日
県 北	中 津	7:45～8:15	中津市 田尻交差点	13社	21人	11月20日
	宇佐・豊後高田	7:45～8:15	宇佐市 柳ヶ浦高校前	11社	11人	11月20日
西 部	玖 珠	7:30～8:00	玖珠郡玖珠町山田 玖珠分会事務所前	2社	3人	11月20日
	日 田	7:30～8:00	日田市 玉川交差点	3社	4人	11月20日
県 南	豊 肥	7:30～8:00	豊後大野市清川村 清川産業前	1社	2人	11月20日
	白 津	7:30～8:00	津久見市 津久見幹部交番前	13社	13人	11月20日
	佐 伯	7:30～8:00	佐伯市 佐伯豊南高校交差点	10社	11人	11月20日



中央分会



南分会



杵築分会



中津分会



宇佐・豊後高田分会



玖珠分会



日田分会



白津分会



佐伯分会

※11月29日現在、報告受理分のみ掲載

参加：90社、延べ122名

## トラックの日「記念イベント」を盛大に開催



(公社)大分県トラック協会青年部(魚返直寿部会長)は11月17日、大分市府内町のトヨタカローラ大分「祝祭の広場」において、トラックの日記念イベントを開催した。

当日の天候は曇天模様で少し肌寒い陽気であったが、会場は大勢の来場者で賑わい、熱気で寒さを感じさせなくなる程であった。

会場内には、子供を対象とした「縁日ブース(射的、スーパーボウルすくい、綿菓子)」、「キッズフォークリフト運転体験」(子供専用の電動フォークリフト)、「ビンゴ大会の抽選券販売」、「マグロの販売コーナー」、「各種トラックの乗車体験」、「ラッピングトラックの展示」、さらに軽食やスイーツ等のキッチンカーも並び、イベント開始前から行列が出来ていた。

### 縁日ブース



スーパーボウルすくい

会場やステージでは楽しい催しが次々と行われ、来場者は飽きることなく、最後まで楽しいひとときを過ごしていた



トラバラの公開収録



射的



綿菓子



キッズフォークリフト運転体験

## ●青年部だより

イベントは、大分県トラック協会の仲浩会長の開会あいさつから始まり、ステージ上で大分県トラック協会が提供しているエフエム大分の「トラバラ」の公開収録が行われた。収録後はDJ達が会場の様々なブース等を回り、楽しく紹介する音声が会場内に流されていた。

また、ステージでは「マグロの解体ショー」も行われ、マグロが解体される様子がスクリーンに流され、その都度歓声と拍手が湧き起こった。解体ショーののち、ブースでマグロの切り身の販売が行われ、先着順のため大きな行列が出来た。ちなみに、販売されたマグロの切り身は解体ショーで解体したマグロの身ではない（衛生上の問題）。

イベントの最後には、ビンゴ大会が行われ、ビンゴになった人からステージ上に並べられた賞品を好みに選んで獲得していった。また、ビンゴ終了後にはサプライズとして、任天堂スイッチを獲得するための大ジャンケン大会が行われ、会場は大いに盛り上がった。

この日の来場者数は、過去にトラック協会が行ったイベントの記録を更新し、3,000人を超えた。



マグロの解体ショー



マグロの切り身を求める人の行列



トラックの運転席試乗会



ビンゴ大会後の大ジャンケン大会

## 「勉強会」の開催

大分県トラック協会青年部(魚返直寿会長)は、11月5日(火)大分市「大分県トラック会館」において、標記勉強会を開催した。

勉強会には講師として、大分働き方改革推進支援センター特定社会保険労務士 野口努様にお越しいただき「人材確保定着・労働関係助成金」について講話があった。

質疑応答では、人材不足や各種助成金について様々な質問があり有意義な勉強会となった。



野口講師



勉強会

## 大分県トラック協会 青年部「役員会」の開催

大分県トラック協会青年部(魚返直寿会長)は、同日・同会場において標記会議を開催した。

会議では、「トラックの日記念イベント」、「物流出前講座」、「物流視察研修」等について協議がなされ、様々な意見が飛び交い充実した会議となった。



役員会

### 新入会部会員のご紹介

新たに青年部に入会されましたので、ご紹介いたします。

**【県南地区】 合同会社 番匠 乙名 将吾 氏**

## 令和6年度 チャリティーゴルフコンペを開催

(公社)大分県トラック協会(会長仲浩)は、11月27日(水)大分市のトライアルゴルフ&リゾート(旧東急ゴルフクラブ)にて、交通遺児や震災犠牲者への支援を目的とした「令和6年度 チャリティーゴルフコンペ」を開催、コンペには、趣旨に賛同した協会会員43名が参加した。

### 成 績

(敬称略)

優 賞 藤 沢 治 男 (白杵運送(株))  
第2位 農 木 寿 郎 (白杵運送(株))  
第3位 其 田 昭 典 (新生運送(株))

### ニアピン賞

貞 森 大 地 (鶴崎林商運輸(株))  
石 川 浩 (㈲リサイクルテクノロジー)  
大 友 貴 道 (㈲香下電装)  
大 友 貴 道 (㈲香下電装)  
石 丸 強 (たちばな運輸(株))  
石 丸 強 (たちばな運輸(株))  
安 東 清 二 (株今吉機設)  
西 村 博 典 (株ゼロ・プラス九州)

### ドラゴン賞

石 川 浩 (㈲リサイクルテクノロジー)  
魚 返 直 寿 (㈲魚返産業運輸)  
安 東 清 二 (株今吉機設)  
田 鹿 昌 弘 (㈲福伸急送)

### 【チャリティー募金額】

20,080円



【優賞者】  
藤沢治男選手



## 令和6年度（公社）全日本トラック協会女性部会九州ブロック研修会 in MIYAZAKIに参加



大分県トラック協会女性部会（加来美恵子部会長）は、令和6年11月22日（金）にシェラトングランドオーシャンリゾートシーガイアコンベンションセンターで開催された「令和6年度（公社）全日本トラック協会女性部会九州ブロック研修会 in MIYAZAKI」に参加した。

九州ブロック女性協議会の井石八千代会長及び開催県の（一社）宮崎県トラック協会女性部会の竹之内清子部会長が挨拶、参加した九州各県の代表が紹介されたのち、（株）大窪商店代表取締役の廣藤健一氏による「我が社のリスクマネジメント」と題したテーマで講演が行われた。

講和後は、来賓の宮崎運輸支局次長の小原勝氏、（一社）宮崎県トラック協会の牧田信良会長から祝辞が述べられ、祝電披露ののち閉会した。



廣藤講師



女性部会九州ブロック研修会の様子

# 陸災防だより

## 令和6年度 講習案内

### ～ 現場の安全は、教育から ～

◆受講希望日を電話にてご予約下さい。

(講習月の2ヶ月前から受付開始、予約締切は講習日3週間前まで)

◆受講申込書(修了証台帳)は先月号からコピーして使用してください。

- ◎はい作業主任者技能講習(定員各50名) 1月27日(月)・28日(火)  
大分労働局長登録・登録番号第48-5号
- ◎積卸し作業指揮者安全教育(定員30名) 終了しました
- ◎車両系荷役運搬機械等作業指揮者安全教育(定員30名) 終了しました
- ◎交通労働災害防止担当管理者教育(定員20名) 終了しました
- ◎テールゲートリフター特別教育(定員50名) 終了しました

#### 【受講料等のご案内】

(税込表記)

講習名	受講資格	受講料	テキスト代
はい作業主任者	はい付け、はい崩しの実務経験3年以上	8,800円	無料
積卸し作業指揮者		7,700円	無料
車両系荷役運搬機械		7,700円	無料
交通労災防止管理担当者	運行管理者基礎講習修了証の写し	5,500円	無料
テールゲートリフター特別教育		7,810円	無料

※令和6年度～令和10年度(5年間)は会員への助成事業として、陸災防大分県支部が開催する技能講習・安全教育のテキスト代は無料と致します。

#### 【振込先】

大分銀行 中島支店 普通 146070 陸災防大分県支部(リクサイボウオオイタケンシブ)

※振込手数料は、貴社負担でお願い致します。

※振込は講習日の2週間前までにお済ませ下さい。(申込書も2週間前までに提出ください。)

※振込でお支払いされた場合、領収証は発行致しません。領収証が必要な場合は、窓口及び現金書留にてお願い致します。 ※インボイス登録番号 T4010405001852

※フォークリフト及びショベルローダー等運転技能講習の業務廃止に伴い、当支部で取得された修了証の再交付・書替は「技能講習修了証明書発行事務局」での手続きとなります。  
(HP:<http://anzeninfo.mhlw.go.jp/gino/>・TEL:03-3452-3371、3372)

#### 【問い合わせ先】

陸上貨物運送事業労働災害防止協会  
大分県支部  
(支部長 石樽誠二)

☎ (097) 556-7866  
FAX (097) 552-1591  
〒870-0905 大分市向原西1丁目1-27  
大分県トラック会館内

# 大分産業機械技能教習所だより

(一社)大分産業機械技能教習所 理事長 中野健造

## 【令和6年度 技能講習・実技教習計画、講習料一覧表】

試験種別		講習内容		講習料		講習実施月日		
区別	種類	受講資格	日数	時間	受講料	テキスト代	7年1月	2月
免許	移動式クレーン 登録大分4-移実1	全科(学科・実技)	5日	25H	108,900	4,565		3日～7日
		実技のみ	4日	9H	99,300			3日～6日
	整地・運搬等 登録大分4-07	大型特殊運転免許所持者 小型車両系特別教育所持者 (3ヶ月以上)	3日	14H	49,500	1,430	15日～17日 29日～31日	12日～14日
		建設機械施行管理技士1級 (トラクター系又はショベル系以外)又は2級第4種から第6種合格者	3日	10H	47,300	1,430		
		車両系(解体)技能講習所持者	3日	6H	45,500	1,430		
		全科(学科・実技)	6日	38H	95,500	1,430	6日～10日と 14日 20日～24日と 27日	20日～21日と 25日～28日
	解体用 登録大分4-02	車両系(整地等・旧解体)技能講習所持者	1日	5H	21,000	1,793	28日	17日
		建設機械施行管理技士1級(ショベル系)又は2級第2種合格者	1日	3H	18,800	1,793		
	不整地運搬車 登録大分4-04	車両系(整地等)技能講習所持者 大型特殊免許所持者	2日	11H	41,000	1,793		18日～19日
	高所作業車 登録大分4-03	移動式・小型移動式クレーン技能講習所持者	2日	12H	41,200	2,134	6日～7日 22日～23日	3日～4日 17日～18日
		普通運転免許所持者	3日	14H	42,400	2,134	6日～8日	3日～5日
		普通運転免許なし	3日	17H	52,100	2,134	23日～24日	17日～19日
小型移動式クレーン 登録大分4-01	玉掛・床上ク技能講習クレーン免許所持者	3日	16H	41,800	1,370	8日～10日 27日～29日	5日～7日 19日～21日	
	免除なし	3日	20H	46,200	1,370			
玉掛 登録大分4-08	小ク・床上ク技能講習移ク・クレーン免許所持者	3日	15H	21,300	1,705	15日～17日 20日～31日	12日～14日 26日～28日	
	免除なし	3日	19H	25,300	1,705			
フォークリフト 登録大分4-05	フォークリフト特別教育(3ヶ月) 大型特殊免許所持者(キャタピラ限定なし)	2日	11H	18,200	1,650	20日と24日	3日と7日	
	大型・中型・普通運転免許所持者	4日	31H	33,000	1,650	1班	6日～9日 20日～23日	3日～6日 17日～20日
						2班	6日と 14日～16日	
普通運転免許なし	5日	35H	34,100	1,650				
特別教育	クレーン等(吊り上げ過重5ト未満)	2日	13H	12,100	1,705	20日～21日	12日～13日 25日～26日	
	小型車両系(機体質量3ト未満)	2日	13H	13,400	1,370			
	ローラー(制限なし)	2日	10H	13,400	1,551		25日～26日	
	フォークリフト(最大荷重1ト未満)	2日	12H	13,400	1,650	23日～24日		
	テーブルゲートリフター	1日	6H	11,200	957	14日		
職長・安全衛生責任者教育	2日	14H	13,400	1,650	9日～10日 27日～28日	20日～21日		
熱中症予防労働衛生教育	1日	3.5H	4,400	1,540				

☆建設業もあわせ営んでいる会員の皆様

技能講習について次の会社は助成金制度の適用があります。  
人材開発支援助成金(建設労働者技能実習コース)  
(大分労働局 大分助成金センター)

1. 中小事業主であること。
2. 雇用保険料が「建設の事業」の料率であること。
3. 受講者が被保険者であること。
4. 労働保険料を滞納していないこと。



# お知らせ

## 第一・第三土曜日の開業について

当機構の業務につきましては、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、令和6年度における当機構業務の土曜日開業につきまして第一・第三土曜日の開業日をお知らせいたします。ぜひご利用ください。

なお、開業した土曜日に代わる休業日は、原則として翌週の月曜日（祝日の場合は火曜日以降）とさせていただきますので、皆様方のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

### ◇ 令和6年度 土曜開業日カレンダー ◇

#### 12月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

#### 7年1月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

(注:各支所の開業時間は8時30分～17時15分となっております)

**独立行政法人 自動車事故対策機構**  
**大 分 支 所**

〒870-0905 大分市向原西1丁目1番27号 大分県トラック会館3階  
 ☎ 097-558-3155 fax 097-558-3156  
<http://www.nasva.go.jp>

## 基礎講習のご案内

開催日	12月17日(火)～12月19日(木) ※3日間の受講が必要です
会場	大分県教育会館 多目的ホール(大ホール) 大分県大分市下郡496-38
受講料	8,900円 (現金のみ)

ご予約はインターネット(スマホ可)からとなっております！

ナスバ 講習予約

検索

又は



「予約システム」

「eナスバ(eラーニング)」でも講習が受講できます！

～1月開催分～

【申込期間】 2024年11月15日 ～ 12月15日

【受講期間】 2025年 1月 1日 ～ 1月30日

～2月開催分～

【申込期間】 2024年12月16日 ～ 2025年1月14日

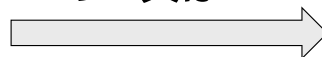
【受講期間】 2025年 2月 1日 ～ 3月2日

～3月開催分～

【申込期間】 2025年1月15日 ～ 2月13日

【受講期間】 2025年3月 1日 ～ 3月30日

「eナスバ」のご予約はナスバホームページ 又は  
こちらからお手続きください。



※eナスバはトラック協会の助成に対応していないため自費受講になります。  
※事前決裁となり別途教材送料(660円)が必要になります。

「eナスバ」に関する問い合わせ先(本部)：03-5608-7641

# 「トラック運送業界の景況感（速報）令和7年月～9月期」 （令和6年11月調査の公開について）

公益社団法人全日本トラック協会は、「トラック運送業界の景況感（速報）令和6年7月～9月期」のとりまとめが終了し、公開しました。

上記の調査報告は、11月12日より全ト協ホームページにて公開いたしましたので、必要の際はHPよりダウンロードして出力していただきますようお願いいたします。

全ト協ホームページリンク先

◆「第127回トラック運送業界の景況感（速報）令和6年7月～9月期」

[https://jta.or.jp/wp-content/themes/jta\\_theme/pdf/keikyo/2407\\_09.pdf](https://jta.or.jp/wp-content/themes/jta_theme/pdf/keikyo/2407_09.pdf)

## 会員名簿訂正方のお願ひ

下記のとおり、会員事業所において事業計画変更がありましたので、お知らせします。

頁数	旧	新	変更の種別
17	ホーヨー運輸(有) 稗田 時久	藤原 昂祐	代表者の変更
28	(有)大分県第二霊柩運送 城 邦昭	城 徹弥	代表者の変更

## 燃 料 情 報

令和6年10月末現在で調査した県内の  
軽油価格は次のとおりです。

### 軽油価格調査一覧表

#### 1. 価 格 (円)

	価 格 (県内)		
	最高	最低	平均
スタンド平均	150.0	116.6	129.9
ローリー平均	120.4	110.7	114.7
カード平均	144.1	116.5	123.7

#### 2. 購入メーカー

	件数	割合
J X 日 鉱 日 石	9	33.3
出 光	4	14.8
昭 和 シ ェ ル	1	3.7
エクソンモービル	0	0.0
キ グ ナ ス	0	0.0
コ ス モ	7	25.9
そ の 他	6	22.2
合 計	27	100.0

区分	月	23年											
		11	12	24年	1	2	3	4	5	6	7	8	9
スタンド 平 均	大 分	128.2	131.4	128.4	128.0	128.2	130.2	130.2	129.4	127.9	128.5	129.3	129.9
	全 国	122.5	125.7	126.1	125.8	124.2	125.5	125.8	125.7	124.7	124.1	124.4	126.0
ローリー 平 均	大 分	113.4	115.5	116.1	116.1	116.0	116.6	115.9	117.1	115.2	114.9	114.5	114.7
	全 国	111.9	114.8	114.8	114.7	114.7	115.8	115.5	116.1	115.3	113.4	114.2	114.9
カード 平 均	大 分	122.8	124.3	125.4	124.0	124.9	124.9	121.4	122.3	125.4	123.4	124.5	123.7
	全 国	121.9	123.7	124.3	123.8	124.2	125.3	124.3	125.7	125.2	123.2	124.4	125.6

注) 平均価格は県ト協、全ト協調べ（消費税抜きの価格）

注) スタンド: スタンドと特約をしている値段の平均

# 軽油価格調査集計表 (令和6年10月)

令和6年11月25日現在  
(公社)全日本トラック協会

令和6年10月

単純計算表

地区:九州(沖縄除)

	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
	126.22	115.62	129.34

令和6年10月

元売別集計表

地区:九州(沖縄除)

元売名	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
E N E O S	130.35	115.23	130.20
出光昭和シェル	128.33	115.87	130.95
エクソンモービル			
キグナス			
コスモ	122.75	113.35	139.00
その他	119.13	116.28	126.89

令和6年10月

購入量別集計表

地区:九州(沖縄除)

月間購入量	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
30キロリットル未満	126.93	115.62	131.46
30～50キロリットル未満	126.30	118.49	117.20
50～100キロリットル未満	115.49	113.62	115.00
100キロリットル以上		115.32	116.50

令和6年10月

支払期限別集計表

地区:九州(沖縄除)

支払期限	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
30日未満	128.97	116.18	122.03
30～60日未満	123.91	115.77	130.85
60日以上	135.98	113.46	115.00

軽油価格推移表

地区:九州(沖縄除)

	スタンド平均	ローリー平均	カード平均
令和6年6月	126.74	117.52	127.30
令和6年7月	125.79	116.40	127.90
令和6年8月	123.61	114.15	125.99
令和6年9月	124.48	115.62	126.70
令和6年10月	126.22	115.62	129.34

※消費税抜きの価格となります。

## 行事予定表（12月16日～7年1月15日）

日	曜	行 事
16	月	
17	火	令和6年度 運行管理者等基礎講習（10:00 大分県教育会館） 大分市公設地方卸売市場開設運営協議会（10:00 大分市公設地方卸売市場） 正副会長会（14:00 大分県トラック会館） 第8回臨時理事会（16:00 大分県トラック会館）
18	水	令和6年度 運行管理者等基礎講習（10:00 大分県教育会館） 令和6年度 第5回九州ブロック専務理事業務連絡会議及び事務局長業務連絡会（14:00 アルカスSASEBO）
19	木	令和6年度 運行管理者等基礎講習（10:00 大分県教育会館）
20	金	第1回 多重下請構造改善小委員会（12:00 全日本トラック総合会館）
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	
1/1	水	<b>元日</b>
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	令和7年新年祝賀互礼会（11:00 レンブラントホテル大分）
7	火	物流業界賀詞交歓会（16:30 帝国ホテル）
8	水	令和7年陸運関係賀詞交歓会（11:00 レンブラントホテル大分）
9	木	
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	<b>成人の日</b>
14	火	総務・企画委員会（16:00 大分県トラック会館）
15	水	



## 帳票関係FAX注文書

(公社) 大分県トラック協会 宛 (FAX:097-552-1591)

令和 年 月 日

		単 位	単価(円)	ご 注 文 部 数
1	運転日報 (基本)	100枚	220	
2	運転日報 (応用)	100枚	407	
3	乗務日報	100枚	352	
4	日常点検記録簿	1冊	176	
5	点呼記録表 (25名用A)	100枚	781	
6	点呼記録表 (25名用B)	100枚	781	
7	点呼記録表 (12名用A)	100枚	451	
8	点呼記録表 (12名用B)	100枚	451	
9	点呼記録表ファイル (12名用)	1個	1,595	
10	点検整備記録簿	1冊	396	
11	車両管理台帳	1冊	286	
12	運転者台帳	50枚	660	
13	運転者台帳ファイル	1冊	990	
14	運行管理者届	1枚	77	
15	整備管理者届	1枚	77	
16	運行管理規程	1冊	264	
17	整備管理規程	1冊	198	
18	タコチャート紙 M7-120	1箱	660	
19	タコチャート紙 M7-140	1箱	660	
20	タコチャート紙 M26-120	1箱	660	
21	タコチャート紙 M26-140	1箱	660	
22	運送約款 (掲示用)	1枚	132	
23	運送約款 (冊子)	1冊	198	
24	運行指示書 (輸送文研社)	1冊	627	
25	運行指示書 (アルプス印刷)	30枚	451	

ご住所 (〒 - )	お電話 ( ) -
貴社名	担当者名

※この帳票注文書をコピーして必要事項を記入のうえFAXにて送付してください。

ご記入いただきました個人情報については、帳票注文に係る業務以外の目的には利用いたしません。

令和6年度

# 児童絵画コンクール 入賞者



金賞「じんべいざめといっしょに」  
国東市立安岐小学校1年 尾上 暁斗さんの作品



金賞「ロボットで楽ちんみらいのトラック」  
大分市立田尻小学校3年 甲斐 杏奈さんの作品



金賞「笑顔を運ぶ折りづるトラック」  
別府市立山の手小学校6年 田長丸 さくらさんの作品

